

らんや通信

発行者
有限会社
黒白洋蘭園

さいたま市
見沼区
染谷1-188

東日本大震災で被災された皆様、 お悔やみと御見舞い申し上げます

三月十一日の東日本大震災以降、東日本で発生しております大規模な地震におきまして、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、犠牲になられた方々とご遺族の

皆様に對し、深くお悔やみを申し上げます。

被災地におかれましては、一日も早く普段の生活に戻れますよう、皆様のご無事を心よりお祈り申し上げます。当社といたしまし

ては、微力ながら弊社の売り上げの一部を復興の為の義援金として寄付させて頂くこととしました。

当園では、おかげさまで従業員やその親類に怪我をしたものもなく、施設に大きな被害もありませんでした。現在も、通常どおりの営業をしております。



お花には、人の心を明るくする力があります。このような時だからこそ、美しい胡蝶蘭を一人でも多くの方に届け、皆様の心を明るくすることが、私たち黒白洋蘭園の使命だと考えております。お客様も、もしもお気持ち晴れないという時がございましたら、当園の「らんや」に美しい胡蝶蘭を見にいらして下さい。心より、お待ちしております。

彩華のワルツを発表

二月より、今までになかった仕立て方による胡蝶蘭「彩華(あやか)のワルツ」を販売しております。従来の胡蝶蘭は前方におじぎをした形に仕立てるのが主流です。そのため、胡蝶蘭は正面から観賞するのが常識でした。彩華のワルツは、この常識を打ち破り、三百六十度どの方向から観賞しても、胡

蝶蘭の美しさを楽しんでいただきたい、という思いから開発いたしました。らせん状に組んだ支柱に沿わせ竜巻状に天空に向けて仕立てました。お部屋の中央に置いていただいても存在感を、栄える胡蝶蘭です。中央部分に和紙やデザイン製の優れた布などを用いることや、ライトを組み合

世界らん展に参加しました



洋蘭、東洋蘭、日本の蘭など世界各地のさまざまなジャンルの蘭を一堂に集めた世界を代表する蘭の祭典「世界らん展日本大賞2011」が二月十九日から二十七日までの九日間、東京ドームにて開催されました。入場者数は十九万七二七九人でした。

当園も、埼玉県洋蘭生産者組合の一員として、この世界らん展に参加しました。当社は毎年、写真にもあります「蘭の大玉」を担当させていただいております。

わたせることで、様々なバリエーションの仕立ても、今後ご提案させていただきます。特許出願済みです。特許出願済ですので、当社からのみのご提供となります。名前の「彩華のワルツ」の彩は「彩の国、埼玉」からいただきました。先日、埼玉県の上田知事にこの彩華のワルツを紹介させていただいた際に、そのことをご報告させていただきました。

さて、世界らん展では、埼玉県洋蘭生産者組合は、ディスプレイ賞をいただきました。また、個別ブースでは彩華のワルツを展示して、多くの方に触れていただきました。さて、突然ですがここで問題です。この大玉を作るのに、胡蝶蘭は何本必要でしょうか。答えは、この新聞の裏面にあります。

今年も開催、植え替え講習会

当園では、毎年五月に開催している蘭の植え替え講習会を今年も開催します。皆さんの自宅には、購入されたり、いただいた胡蝶蘭やシンビジウムなどの花の落ちてしまった鉢がありませんか。一度花が落ちてしまっても、葉っぱが元気なら植え替えることで、またお花を楽しめる可能性があります。



あります。植え替え講習会では、当園が植え込みに必要な鉢や水ゴケ、ケイ石を用意させていただきます。みなさんと一緒に洋ランの植え替えをします。お家にある花の終わった洋ランの鉢だけをお持ちいただければ結構です。胡蝶蘭栽培のプロが、丈夫な洋ランの育て方、二番花の咲かせ方等



プロならではのノウハウをご指導させていただきます。汚れても大丈夫な格好でお越し下さい。駐車場もご用意しております。

クイズの答え
大玉は約百本の
胡蝶蘭が必要。

場所:当園本園(染谷)
開催日:5月7日(土)
午前の部:午前10:00~12:00
午後の部:午後14:00~16:00
参加費:無料

メンバー紹介 第1回 名取伸一郎



出身地:長野県
年齢:41歳
誕生日:5月20日
血液型:B型
星座:牡牛座
家族:独身、彼女募集中です。
趣味:ゴルフ
担当:お客様窓口

この仕事に就いたきっかけは? 「運送担当の百戸さんの紹介です。以前は中古ゲームソフト販売の仕事でしたが、自分で造るところから手がけたモノを販売したい、それには農業がいいな、という思いを持っていました。」
この仕事の面白いところは? 「植物なので、一つ一つ表情が違うところです。そして、栽培から販売までその表情を見ているので、お客様に自信をもって当社の胡蝶蘭の魅力を語れることが面白いです。」
将来の夢は? 「日本中を巻き込んだ、お花を使ったイベントを企画して、発信することです。」



お得な切り花、いかがでしょうか

当園では、年間二十万株のコチヨウランを育てています。大切に育てていますが、どうしても花の一部に傷が付いてしまったり、花が落ちたりすることがあります。そのような株は、鉢物としては出荷ができないことがあります。一つの花が欠けてしまっただけで鉢物として出荷されなっていました。そこで、私たちは、その株を切り花として、店頭では長さに応じて、一本二〇〇円から五〇〇円で販売しています。また、ネットショップでもお求めいただけます。